

13. げっ^{しもく}歯目のげっ！ ネズミの^{なかま}仲間を^{かんが}考える

伊豆シャボテン動物公園

中村 智昭

● どんな体験ができるの？

哺乳類の中で最も繁栄しているといわれるネズミの仲間はものを「齧（かじ）る」のに適した歯と顎を特徴としていることから「齧歯目（げっしもく）」と分類されて言われます。生物学上の分類の中で齧歯目がどういう位置にあるのか？どのような仲間がいるのか？クイズを通して考える機会をつくります。

● げっ歯目クイズ

モルモット、カピバラ、ヤマアラシ、ビーバーなどのシルエットや足跡、あるいは口、目や耳など動物の一部の写真などのカードを使い、ネズミの仲間を分類するゲーム、クイズにより動物に親しみながら解説を行います。



カピバラ



パンダマウス



マーラ



モルモット



チンチラ



ビーバー



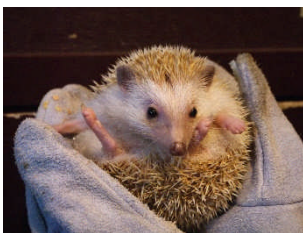
アグーチ



デグー

● 解説

齧るための前歯（門歯）が発達しているからと言って、また名前に「ネズミ」とついていてもネズミではなくウサギやモグラなど他の仲間になっているものもいる。



ハリネズミ



テンレック（トガリネズミ）



オポッサム



ロップイヤール

例えば上記ハリネズミはモグラ目、テンレックはアフリカトガリネズミ目、オポッサムはオポッサム目と、それぞれの分類になっている。分類名のなかに「ネズミ」の名前があっても、げっ歯目とは異なる分類もある。

● くわしくしらべてみよう

図書館で図鑑を調べることも重要ですが、実際に動物園へ出向き本物を観察することで、書籍には書いてない、インターネットでも調べられないことがわかる絶好の機会になります。自分だけの発見もあるかもしれません。

動物園に行ったらスタッフの方にどんどん質問してみよう。きっとやさしく答えてくれるはず。 > <https://izushaboten.com/>